

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月6日
住 所 さいたま市大宮区桜木町4-252
県内企業等の名称 水ingエンジニアリング株式会社北関東支店
代表者役職 氏名 支店長 川端謙二

水ingエンジニアリング株式会社北関東支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は50年以上も国内外における水インフラの建設・管理を通じて、安心・安全な社会の実現に取り組んでまいりました。
「持続可能な社会を実現すること」を社会の喫緊の課題と位置づけ、その達成に向けたアクションプランに対し、当社が果たしうる役割は大きいと考えています。
当社はSDGsで掲げられた目標を強く意識した企業活動を続けることで、更なる経済活動、社会価値、環境価値の創造に向けて取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、紙使用量の見える化を行い、ペーパーレス化を推進する。 <現状値(2021年実績)> ・コピー用紙使用枚数:220,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	河川のごみ拾い等、社員参加型の社会貢献活動を推進します。 <現状値(2021年実績)> ・環境美化活動実績回数:1回/年(のべ20人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ80人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ40人参加)
経済	水インフラの安定稼働のため、環境保全を推進する製品・サービスの提供を通じて地域の環境と明るい未来の想像に貢献します。 <現状値(2021年実績)> ・環境施設の整備修繕提案件数:200件/年	<2030年に向けた指標> 300件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 250件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。